

## 戦略プロジェクトの目標の達成状況一覧（2006年度）と3年間の評価

※ 本書の発行時点で実績値が把握できたものについて、ランク分け及び達成率を算出しています。また、参考までに2004～2005年度のランク分けを記載しています。  
なお、「※」のある目標については、今後実績値が把握できた段階で、四半期ごとに神奈川県ホームページで公表していきます。

No.	戦略プロジェクト名	目標	ランク分け			達成率 (2006年度)	3年間の 評価
			2004 年度	2005 年度	2006 年度		
1	福祉サービスの利用者支援と質の向上	福祉サービス第三者評価の拡大	—	—	—	—	☺
2	高齢者が安心してらせるしくみづくり	訪問介護サービスの提供回数	B	B	※	※	☺
		訪問介護サービスの提供回数<高齢者100人あたり>	B	B	※	※	
		訪問介護サービスの提供回数<要介護高齢者100人あたり>	B	B	※	※	
		特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の整備床数	B	B	B	97.3	
		特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の整備床数<高齢者100人あたり>	A	A	B	93.3	
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の整備床数<要介護高齢者100人あたり>	B	B	B	96.0			
3	保健・医療・福祉人材の養成・確保	「かながわ看護職員8,000人増員戦略」就業者看護職員数	B	—	B	93.7	☺
4	身体・知的障害者の地域生活の支援	総合相談窓口における支援(登録)者数	A	A	A	133.5	☺
		グループホーム(生活ホーム)への入居者数	B	B	B	85.7	
		福祉的就業者数	B	B	C	77.5	
5	精神障害者の自立した生活・就労支援	精神障害者が地域で自立した生活を送ることができる様々な支援体制の充実	—	—	—	—	☺
6	福祉のまちづくりの推進	バリアフリー化駅舎整備数	A	A	A	100.0	☺☺
7	がん対策の総合的な推進	地域がん診療拠点病院(がん診療連携拠点病院)の数	A	C	A	275.0	☺☺
8	総合的な救急医療体制の充実	救命救急センター設置数	A	A	A	122.2	☺☺
9	身近な犯罪がなく安心してらせる地域づくり	刑法犯検挙数	A	A	A	154.4	☺☺
10	安全で安心な食の確保	添加物、残留農薬、遺伝子組換え食品などの衛生検査の検体数	A	A	B	96.8	☺☺
		大規模施設(食品の調理・製造)の監視指導数	A	B	B	85.1	
11	消費者被害の未然防止と救済	悪質事業者に対する指導及び取締りの強化と被害の拡大の防止	—	—	—	—	☺
12	大規模地震に備えた対応力の強化	大規模地震が発生した際にも対応できるよう、地域の防災力向上や広域連携体制の充実などに取り組みます。	—	—	—	—	☺
13	子育てを地域で支えるしくみづくり	子育て相談や親子同士の交流の場が身近にあり、気軽に利用できる環境整備	—	—	—	—	☺
14	保育サービスの充実	県所管域(政令指定都市及び中核市を除く)の保育所などの定員増の数	A	B	B	98.5	☺
15	児童虐待への総合的な対応	児童の権利侵害となる児童虐待の防止	—	—	—	—	☺
16	国際性豊かな人づくり	国際交流・協力事業の参加者数	A	A	A	116.2	☺☺
		英語コミュニケーション能力の向上 高校生のTOEIC、英検などの受験を奨励し、英語学習の意欲を高めるとともに、ネイティブスピーカーの配置増など、英語教育の環境を充実することにより、英語コミュニケーション能力の向上を図ります。	—	—	—	—	
17	不登校・ひきこもり、いじめ・暴力行為などへの対応	長期不登校児童・生徒に対する訪問相談や民間施設などによる支援率	A	A	※	※	☺
		いじめ・暴力行為発生件数<いじめ>	C	D	※	※	
		いじめ・暴力行為発生件数<暴力行為>	C	D	※	※	
18	少年の健全育成をめざす社会づくり	少年の規範意識の向上と立ち直りに資する活動を強化し、少年の健全な育成を図ります。	—	—	—	—	☺
19	活力と魅力ある県立高校づくり	高校生活への満足度	A	A	※	※	☺
20	養護学校の整備による学習機会の確保	養護学校の設置により通学に長時間を要する地域を解消するとともに、増加する児童・生徒の学習の場を確保します。	—	—	—	—	☺☺
21	学校と地域社会との交流の活性化	高校生の社会奉仕・ボランティア活動などへの参加者割合	A	A	C	64.6	☺
22	ベンチャー企業の育成と新たな産業の集積促進	県内における開業率	A	—	※	※	☺
		県内における新規法人設立登記件数	A	B	B*	98.8*	
23	中小企業の経営革新とものづくり支援	中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認件数	A	A	A	104.5	☺☺
24	産業活性化に向けた経済交流の推進	県内に進出している外資系企業数	B	B	※	※	☺
25	雇用の確保と産業人材の育成	県内の就職件数	B	B	B	92.9	☺
		県立高等職業技術校など修生の就職率	A	A	A	108.2	
26	地域に根ざした産業の振興	サービス業新規求人数	A	A	A	135.2	☺
		県内の小売業の年間商品販売額	B	—	—	—	
27	かながわツーリズムの推進	県内への年間入込観光客数	A	B	B	95.9	☺
28	地産地消による農林水産業の振興	県産農畜産物を購入した人の割合	A	B	A	101.2	☺
29	資源の有効活用による農林水産業の振興	木材生産量(間伐材なども含む)	D	D	D	35.4	☺
		家畜ふん堆肥化率	B	B	B	98.9	

No.	戦略プロジェクト名	目標	ランク分け			達成率 (2006年度)	3年間の 評価
			2004 年度	2005 年度	2006 年度		
30	廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理の推進	廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(排出量(一般廃棄物))	—	—	※	※	☺
		廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(排出量(産業廃棄物))	—	—	※	※	
		廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(再生利用率(一般廃棄物))	—	—	※	※	
		廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(再生利用率(産業廃棄物))	—	—	※	※	
		廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(最終処分量(一般廃棄物))	—	—	※	※	
		廃棄物の排出量、再生利用率(リサイクル率)、最終処分量(最終処分量(産業廃棄物))	—	—	※	※	
31	不法投棄の防止対策の推進	監視パトロール回数	A	A	A	152.5	☺☺
32	地球温暖化対策の推進	県内における二酸化炭素の排出量	B	※	※	※	☺
33	自動車交通公害対策の推進	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の総量(窒素酸化物)	A	A	※	※	☺☺
		自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の総量(粒子状物質)	A	A	※	※	
34	新エネルギー導入の推進	太陽光発電エネルギー導入量	A	B	※	※	☺
35	総合的な環境教育の推進	マイアジェンダ(環境配慮に向けた自主的な取り組み)登録学校	D	D	D	30.6	☺
36	ボランティア活動の推進	ボランティア活動の支援とNPOなどとの協働・連携の取り組みの充実	—	—	—	—	☺
37	文化芸術・スポーツを楽しむ環境づくり	1年間の芸術鑑賞を行った延べ人数(10歳以上)	—	—	※	※	☺
		成人の週1回以上のスポーツ実施率	—	—	B	96.8	
38	男女共同参画の推進	男女平等と感じている人の割合(学校教育)	—	—	C	77.6	☺
		男女平等と感じている人の割合(家庭生活)	—	—	B	99.0	
		男女平等と感じている人の割合(職場)	—	—	A	101.0	
		男女平等と感じている人の割合(社会通念)	—	—	B	89.2	
39	外国籍県民とともにくらす地域社会づくり	地域の住みやすさを感じる外国籍県民の割合の増加	—	—	—	—	☺
40	電子自治体の推進	電子申請などにより県民が節約できる時間数	—	A	D	52.5	☺
41	京浜臨海部における産業の活性化と雇用の創出	京浜臨海部の従業者数	—	—	※	※	☺
42	京浜臨海部における新しいまちづくり	川崎縦貫道路や臨海部幹線道路、羽田空港への連絡道路などの道路網の整備、東海道貨物支線の貨客併用などの鉄道網の整備、都市再生緊急整備地域などの拠点整備により、産業を支える新しいまちづくりをめざします。	—	—	—	—	☺
43	人とみどり歴史・文化が交流し活力ある三浦半島の整備	「うるおい」「にぎわい」「活力」ある三浦半島の創造をめざした地域づくりを進めるとともに、貴重なみどりを保全するための取り組みなどを進めます。	—	—	—	—	☺
44	環境共生モデル都市圏の形成	骨格となる自動車専用道路の整備保全や公共交通機関の整備、機能強化に向けた検討、調査を行います。	—	—	—	—	☺
		都市圏の交流連携の拠点となり、環境共生のモデル都市となるツインシティの整備に向けて、まちづくりや新橋などの都市計画決定をめざします。こうしたツインシティ整備の具体的な進展を示す中で、東海道新幹線新駅の誘致活動を強化し、新駅の実現をめざします。	—	—	—	—	
45	交流・連携による県西地域の活性化	山梨・静岡両県や圏域市町村との交流・連携を通じて、地域資源を生かした魅力ある地域づくりをめざします。	—	—	—	—	☺
		交流・回遊性を高めるため、道路や橋りょうなどの整備を進めるとともに、人々のにぎわいや集いの場となる交流拠点の整備を進めます。	—	—	—	—	
46	水環境保全対策の推進	生活排水処理施設整備率	A	A	※	※	☺☺
47	県民との協働による水源の森林づくり	水源の森林づくりで適切に管理されている森林面積	A	A	B	94.7	☺
		森林づくりボランティア参加者数	A	A	A	106.4	
48	丹沢大山などの自然環境の保全としくみづくり	植生劣化レベルVの管理ユニット数	—	—	D	0.0	☺
49	上流と下流の住民で支える水源地域づくり	水源地域交流イベントなどへの参加者数	A	A	A	111.9	☺☺
50	都市と里山のみどりの保全と活用	市街地におけるみどりのスペース	B	A	※	※	☺☺
		市街地におけるみどりのスペース<うち都市公園>	A	A	※	※	
51	相模湾沿岸の地域資源の保全、活用と発信	相模湾沿岸の地域資源を守り、生かし、発信するために、市町や県民、NPOなどとの協働・連携により、地域の魅力を高めるための検討、調査を行います。また、自然環境、歴史・文化の保全などを進め、地域資源を生かした魅力ある地域づくりをめざします。	—	—	—	—	☺
合計		達成率(2006年度)が把握できたもの うちランクA 14 ランクB 16 ランクC 3 ランクD 4	3年間の評価 ☺ 13 ☺☺ 26 ☺☺☺ 9 ☺☺☺☺ 3				

※ 「※」は速報値をもとにランク分けし、達成率を示しています。今後実績値が把握できた段階で、四半期ごとに神奈川県ホームページで公表していきます。

資料